

地域支援部だより

～佐世保市特別支援教育コーディネーター連絡協議会 全体研修会報告～

2026.8.31

佐世保特別支援学校は、主に、佐世保市、佐々町、小値賀町へ地域支援を行っています。各市、町においては、地域の特別支援教育の理解・推進を目的として、毎年、全体研修会を実施しています。

佐世保市では、7月27日に、実務者である各園・保育所・小学校・中学校・高校の代表の先生方と協力し、佐世保市教育センターと共催で研修会を実施しました。講義やグループ協議を通して、個別の教育支援計画に関する現状や課題などの意見を交換しました。

佐世保市特別支援教育コーディネーター連絡協議会

令和8年度 テーマ:『特別支援教育コーディネーターのスキルアップを目指して』

第Ⅰ部 講義:「個別の教育支援計画～『書くため』の計画から、『支えるため』のツールへ～」

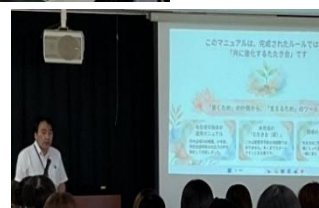
提案:佐世保市教育委員会学校教育課 田迫 照康

長崎県立佐世保特別支援学校 長野 裕子

【主な内容】

- ・令和7年度個別の教育支援計画に関するアンケートの結果報告
- ・アンケートに寄せられた現場の声(課題を中心に紹介)
- ・個別の教育支援計画とは、作成の意義
- ・個別の教育支援計画と個別の指導計画との違い
- ・チームで支えるための、作成に係る役割分担
- ・個別の教育支援計画を活用し、育てる1年間のサイクル
- ・合理的配慮について、個人情報を守るための厳重な管理ルール

⇒佐世保市 個別の教育支援計画・指導計画 作成・運用マニュアル(案)について



第Ⅱ部 校種別グループ協議 協議テーマ「個別の教育支援計画に関する課題や気づき」

〈協議後の開き合い〉

(幼保園)・遊びの中で、身体機能面や健康面などの実態を見取れるような様式だと整理しやすい。

・園も市内で統一された様式になると分かりやすいが、どこが音頭を取るのかなど課題が多い。

(小学校)・マニュアルの活用により、個別の教育支援計画の作成の流れが統一されると非常に助かる。

・「保護者に開示できる資料」など、マニュアルの中に例示があると共通認識がもてるのではないかな。

・個別の教育支援計画に関する「作成同意書」「引継ぎ同意書」の書式も統一してほしい。

(中学校)・県の様式に引継ぎの署名欄があるが、引継ぎを希望しないという欄も必要なのではないかな。

(高等学校)・入学後に、中学校から引継ぎ資料として個別の教育支援計画が届くが、新しく作成するにあたり参考になり、非常に有難い。



佐世保市独自の個別の教育支援計画様式を作成するにあたり、個別の教育支援計画の作成・運用に関する現状と課題、マニュアル案への気づきについて意見交換をしました。校種ごとに集まったグループ協議では、各校における様式の違いや運用する上での困難さについて活発な意見交換が行われました。

グループ協議で出された意見は、市の統一様式作成や今後の連絡協議会の取組にも生かしていきたいと考えております。暑い中、たくさんの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。